



2022 (令和4) 年 8月号 No.50

会報

シルバー伊豆の国



「鎌倉殿の13人」伊豆の国 大河ドラマ館

写真提供：伊豆の国市

自主・自立・共働・共助

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

〒410-2211 伊豆の国市長岡338番地の3

TEL 055-948-9526 FAX 055-948-9682

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/izunokuni/index>



QRコードを使って携帯・スマートフォンでホームページを見てください。

理事長あいさつ

橋本五十夫



平素より市民の皆様はじめ、関係機関の皆様には、当センターの事業運営にあたり、多大なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、令和三年度は、前年度からの新型コロナウイルスの感染拡大により雇用情勢をはじめ、国の社会経済活動は大きな打撃を受け、未だ回復の兆しは不透明な状況となっております。当センターにおきましても、コロナ禍の影響により大きく落ち込んだ前年度と同様に、契約額や会員数の減少がみられ、様々な事業が規模の縮小や開催の中止などの制約を受けました。

また、昨年四月に「高齢者雇用安定法」の改正により、七十歳までの就業確保が努力義務となるなど、高

齢者の就労・社会参加の促進が一層図られることとなりました。

このようなことから、会員の平均年齢は高まる傾向が考えられ、仕事はあるものの、対応できる会員の確保が難しい状況となり、今後のシルバー人材センターの事業運営に影響がでることが懸念されます。

こうしたシルバー人材センターを取り巻く環境の変化が見られる中で、本年度も引き続き厳しい事業運営になると思いますが、今後とも高齢者の生きがいと地域のニーズを結ぶ架け橋となり、活力ある地域社会づくりに貢献できるよう各種事業に取り組んでまいりますので、会員の皆様にはご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、残暑のみならずコロナ禍中で落ち着かない日々が続いております。くれぐれも体調管理には十分ご留意いただき、今後ともお元気でさらにご活躍されますことをご祈念申し上げます。



事業実績の推移（過去3年間）

	項目（単位）	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		実績	(対前年比)	実績	(対前年比)	実績	(対前年比)
請負・委任事業	会員数（人）	545	(1.04)	531	(0.97)	505	(0.97)
	受注件数（件）	1,851	(1.02)	1,564	(0.84)	1,480	(0.95)
	就業実人員（人）	487	(1.04)	396	(0.81)	385	(0.97)
	就業延人員（人日）	51,100	(0.96)	39,508	(0.77)	40,514	(1.03)
	契約金額（千円）	286,185	(0.98)	210,727	(0.74)	208,075	(0.99)
	配分金（千円）	249,057	(0.97)	182,134	(0.73)	181,973	(1.00)
	材料費（千円）	17,148	(1.16)	14,823	(0.86)	12,722	(0.86)
	事務費（千円）	19,980	(0.98)	13,769	(0.69)	13,379	(0.97)
	※事務費の率・・・配分金に対して		公共	5%	民間	10%	個人
派遣事業	会員数（人）	55	(2.75)	106	(1.93)	108	(1.96)
	受注件数（件）	25	(2.08)	32	(1.28)	27	(1.08)
	就業実人員（人）	50	(2.50)	109	(2.18)	96	(1.92)
	就業延人員（人日）	3,709	(1.82)	8,770	(2.36)	8,571	(2.31)
	契約金額（千円）	21,664	(1.59)	61,799	(2.85)	62,256	(2.87)
	会員賃金（千円）	17,223	(1.58)	49,110	(2.85)	48,766	(2.83)
	手数料等（千円）	4,441	(1.63)	12,689	(2.86)	13,490	(3.04)
独自事業	・蛭ヶ島茶屋経営 [蛭ヶ島公園内] =伊豆の国市四日町						

受注件数と契約金額における公共・民間・家庭及び個人の比率（令和3年度）

		〈公共〉	〈民間〉	〈家庭及び個人〉
請負・委任	受注件数（比率）	212件（14.3%）	276件（18.7%）	992件（67.0%）
	契約金額（比率）	108,641千円（52.2%）	72,117千円（34.7%）	27,317千円（13.1%）
	主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公園・施設管理 ・広報配布 ・ご用聞きサービス ・公共施設地草刈り、剪定 ・選挙看板設置、撤去 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅館等の庭木の剪定 ・マンション、旅館等の清掃 ・草取り、除草 	<ul style="list-style-type: none"> ・庭木の剪定 ・農家の補助作業 ・草取り、除草 ・障子、襖の張替え ・墓地の清掃
派遣	受注件数（比率）	16件（59.3%）	11件（40.7%）	0件（0.0%）
	契約金額（比率）	52,807千円（84.8%）	9,449千円（15.2%）	0千円（0.0%）
	主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ収集・分別 ・公用車等運転業務 ・ガイダンス施設の受付 ・史跡保安員業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設通園送迎業務 ・医療施設の清掃、片付け ・商品配送業務 ・屋外清掃業務 ・部品製造業務 	

令和4年度 委員会事業計画

・ 事業名
・ 事業内容
・ 日程

【安全・適正就業推進委員会関係】

・ 安全・適正就業推進委員会の開催

安全就業対策の策定、就業事故分析、再発防止策の樹立、適正な就業単価の検討、最低賃金及びワークシェアリングの推進、消費税のインボイス方式の導入理解 年3回
随時（事故発生時）

・ 安全・適正就業推進研修会への参加

県シ連主催事業への参加
R 4 / 7 / 13 (水)

・ 抜打ち安全パトロールの実施

就業の実態調査、改善策の検討
R 4 / 9 月 ~ 12 月 3日間

・ 安全運転講習会

(伊豆の国市役所との共同事業
K(危険)Y(予測)T(トレーニング)
研修 R 5 / 1 / 19 (木)

・ 安全就業推進標語の普及

会議・イベント等の推進標語活用 随時
定期的な安全運転注意喚起の実施

市内会員就業施設への定期的な交通

安全講話の実施 年4回

・ 健康診断受診の奨励

総会議案書送付時に、健康診断受診

ちらしを同封、会員全体会等での健康関連パンフレット等配布

6月、10月

・ 就業単価等の検討

令和5年10月からのインボイス制度開始に伴う就業単価等の検討 年2回

【就業開拓（開発）委員会関係】

・ 就業開拓（開発）委員会

事業内容検討及び調整 年2回
剪定講習会（修善寺虹の郷）

即戦力育成のため伊豆市と合同で入門編講習を開催（国庫補助活用）
R 4 / 10 月下旬 3日間

・ 刈払機講習会（修善寺農村環境センター）

即戦力育成のため伊豆市と合同で入門編講習を開催（国庫補助活用）
R 4 / 6 / 14 (火) 1日間

・ 駐車場スタッフ講習会

伊豆市と合同で技能講習を開催（国庫補助活用） R 4 / 9 / 14 (水) 1日間

・ 福祉家事援助講習会

伊豆市と合同で技能講習を開催（国庫補助活用） R 5 / 2 月 1日間

・ スマホ初級講習

伊豆市と合同で操作講習を開催（国庫補助活用） R 4 / 11 月 1日間

・ 調理スタッフ講習会

伊豆市と合同で技能講習を開催（国庫補助活用） R 4 / 11 月 1日間

・ 就業開拓訪問

市内事業所及び市役所、旅館、社会福祉施設等を訪問 R 4 / 7 月 ~ 10 月
「一人一会員入会運動」の推進
会員を通じた入会の推進、会報等への掲載 随時

【普及啓発推進委員会関係】

・ 普及啓発推進委員会

事業内容検討及び調整 年3回
全体奉仕作業（市内1ヶ所）

各地区単位での清掃活動の実施（同日）
R 4 / 10 / 8 (土)、予備10 / 22 (土)

・ 会報の発行

8月号(No.50)・新年号(No.51)発行
年2回(8月・1月)

・ 県下一斉シルバー普及啓発DAYへの参加

集客力のある市イベント等に参加し、普及啓発事業を実施
R 4 / 10 / 15 (土)

・ ホームページの更新

最新情報の掲載、定期的な更新作業の実施 随時

・ 生き生きメイク教室

会員及び市民を対象に、伊豆市と合同で教室を開催（国庫補助活用）
R 4 / 9 / 28 (水) 1日間

・ 市広報、新聞等の活用

普及啓発に関する記事の掲載 年2回



長岡		葦山														地区										
古奈西 A	長岡西 B	長岡西 A	エメラルドタウン	小松ヶ原・富士見ニュータウン・小松原他	土手和田・葦山葦山 B	土手和田・葦山葦山 A	内中	中 B・立花台	南條 F・真如	南條 E・中 A	南條 D	南條 C	南條 B	南條 A	寺家 C	寺家 A・寺家 B	四日町 B	四日町 A	原木 B	原木 A	葦山多田・奈古谷・長崎	葦山山木・葦山金谷	担当地域	班	長	
直送	直送	直送	山口 敏夫	河原塚 昌	岡田伸二郎	内田 三夫	山田 周二	野澤 克芳	鷹木 延夫	土屋 建次	石井 松雄	石黒 隆文	直送	直送	榎本 昭雄	西山 通	大石 勝	小澤 章二	佐々木由夫	佐野 勝巳	佐藤 俊夫	植田 明男	金澤 幹生			

長岡		葦山				地区					
発掘調査	イベント駐車場管理	長岡南浴場	やすらぎの家管理	リバーサイド公園トイレ・樹木管理	リバーサイド公園管理	蛭ヶ島茶屋	さくら公園管理	親水公園管理	葦山運動公園管理	班名	リーダー
土佐谷通雄	加藤 武美	萩原 敏夫	藤森 孝俊	佐々木公司	菊池 敏郎	中川 哲	池田 隆	岡田伸二郎	内田 武	山田 周二	山田 周二

大仁										長岡						
浮橋	下畑・田原野・長者原	田中山	宗光寺・立花・星和	守木	御門・白山堂	田京	三福 A	三福	吉田・神島・中島	大仁	江間東	江間西	小坂区	長瀬・小坂	古奈東	古奈西 B
菊地 好一	星合 君孝	直送	直送	直送	直送	飯田 治郎	杉山 浩	遠藤 勇	渡辺 保	関川加代子	直送	直送	直送	殿岡 研三	直送	直送



大仁		長岡		葦山			地区			
草刈	剪定・草刈	草刈	剪定	草取	植木・造園	草刈	班名	リーダー		
菊地 好一	飯田 治郎	殿岡 研三	二村 高照	土屋 進	仁科 洋子	佐々木由夫	神田 一彦	植松 隆治	宮崎 正芳	内田 武

大仁										
老人憩いの家水晶苑管理	さつきヶ丘公園管理	水道水質検査業務	大仁給食センター	タウンビーバー	アピタ(カート片付け業務)	まごころ市場	大仁清掃センター	堀江 正紀	佐藤 勝子	土屋 貞雄
小澤 貞彦	鈴木 康弘	稲葉 義仁	高井 健治	渡 秀治	土屋 貞雄	佐藤 勝子	堀江 正紀			

令和四年度

永年在籍者表彰

（入会日）平成23年4月1日～

平成24年3月31日

会員として十年在籍し、
センターの発展に寄与した方

【葦山地区】

四名

平井かをる 赤塚 好男

堤 しづよ 山川 裕幸

【長岡地区】

七名

新井 清敬 水野 敬一

金井 成夫 足立 稔

佐藤 英次 今井 俊昭

今井 光生

【大仁地区】

八名

星合 君孝 渡辺 保

伊賀 勝 松下 文夫

土屋 進 杉村ひろみ

西島志津子 内田 秀文

計 十九名（敬称略）

■出会いを大切に



長岡地区

水野 敬一

シルバー人材センターに入会して
早いもので十年が経ちました。先輩
方の指導のもと、色々な仕事を経験
させていただきました。高齢者施設
の清掃・管理、駐車場、清掃センタ
ー（他色々）などです。

その中で色々な方々と出会い、ふ
れあい、楽しい思い出をたくさん作
る事が出来ました。それもシルバー
人材センターでの仕事のおかげと感
謝しております。これからも人との
出会いを大切にしたいと思います。

■十年目を迎えて



大仁地区

星合 君孝

園長先生から、幼稚園のおじいち

やん先生をやってももらいたいの依
頼を受け自動的にシルバー人材セン
ターに入会する事になりました。

シルバー人材センターなんて縁の
ないものと思っていきましたが、それ
から徐々に、市民農園、野外活動セ
ンター、まごころ市場の草刈り、キ
ャンプ場の清掃作業等の仕事が入っ
て来て、いつの間にか十年が経って
しまいました。

草刈りの仕事の主ですので、夏の
仕事が多く暑くて大変ですが、健康
で元気なうちは続けていきたいと思
っています。

■感謝の十年を迎えて



大仁地区

西島志津子

知人の紹介でシルバー人材センタ
ーの会員になり、まごころ市場のレ
ジスタップに配属され十年が無事に
過ぎました。

生産者皆様の努力と頑張りに多くの元気を貰い、又、厳しいコロナ禍の中ですが、新鮮な野菜食材の販売を通しお客様と接することで、会話も楽しく励みになり、お客様には感謝です。

この十年は先輩方や仲間にも恵ま

事務局からのお知らせ

新職員紹介



柳本加代子

このたび、水野事務局長の後任として、七月一日付

けで事務局長を拝命いたしました。

会員の皆様におかれましては長年培った経験と能力を活かしながら、就業を通じて「健康と生きがい」を見つけ、地域社会の発展に貢献されたいと思っております。更にご活躍いただければ大変ありがたく、

て、支えられて楽しく仕事を継続する事が出来ました。これからも健康維持し、今の仲間と仕事を継続出来る事を願っています。この十年、シルバー人材センターのおかげで仕事と仲間にも恵まれたと心より感謝しています。

感謝申し上げます。

超高齢化社会の現在、当センターの役割は益々重要になっており、より一層地域に根差した信頼されるセンターに会員の皆様と共にしていきたいと考えています。

微力ながら、事務局職員ともに頑張つて参りますので、会員の皆様のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



石川 優美

本年四月より業務係としてお世話になっております。

一つ一つの業務に対して丁寧に取り組み、一日も早く事務局の一員として戦力となれるよう頑張つて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



編集後記

令和四年もコロナ禍の影響を受け、シルバー人材センターの仕事内容も変化をみるようになりました。いろいろな情報を組み入れて、会員の皆様が健康で共に仕事を続けられるように、委員一同会報づくりも頑張りたいと思っております。

(花村)

R5.10 施行

インボイス制度(適格請求書等保存形式)がスタートします

シルバー人材センターをご利用いただいた際の請求額には当然消費税が含まれています。就業した会員に支払われる配分金にも消費税を含んでお支払いをしています。

会員1人1人は年間課税売上高1,000万円以下の小規模事業者（個人事業主）となりますので、消費税の納税は免除となっています。

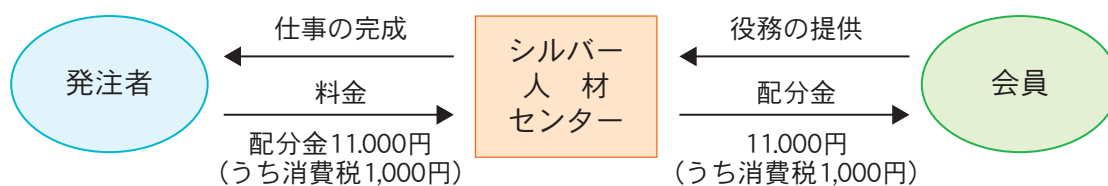
令和元年10月1日より消費税が10%に引き上げられました。食料品等の軽減税率8%と2種類の税率の区分が出来たため、取引の明確化をはかるため、インボイス制度（適格請求書等保存形式）が設けられることになりました。

インボイス制度がはじまると？

- センターが免税事業者である会員に支払う配分金には消費税が含まれていますが、予定通りにインボイス制度が施行された場合は、センターは仕入税額控除を行うことができなくなり、新たな納税コストが発生することになります。

現 行

配分金額11,000円（本体10,000円+消費税1,000円）のケース

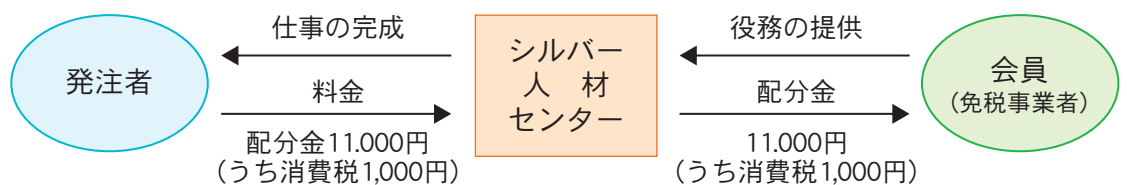


センターとしては、**預かり消費税額1,000円 - 仕入に係る消費税額1,000円 = 0円**となり、消費税納税の必要が無い。

センターは発注者から受け取った消費税をそのまま(全額)会員に支払っている限り、消費税の仕入税額控除により、センターとして消費税は生じなかった。

インボイス制度施行後

配分金額11,000円（本体10,000円+消費税1,000円）のケース



センターとしては、**預かり消費税額1,000円 - 仕入に係る消費税額 0円 = 1,000円**となり、1,000円を納税しなければならない。

シルバー会員は原則免税事業者であるため、センターは会員に支払う配分金に含まれる消費税額分について、仕入税額控除を行うことが出来ず、新たな納税コストが発生する。(経過措置あり)